

YAMAHA PortaSound PSS-110

ご使用のてびき



ごあいさつ

このたびは、ヤマハポータサウンドPSS-110をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

PSS-110は、楽器づくりの経験ゆたかなヤマハが先進のエレクトロニクス技術を駆使してつくりあげた、お子さま向けの楽しい楽器です。女性の歌声のような音色と動物の鳴声、打楽器の音が出せる“ボイス”や4種の楽器音などが楽しめる音色。各種のリズムを刻む機能。“キラキラ星”の自動演奏機能。……など、幼児期、児童期のお子さまが、楽しく音楽に親しめるようにくふうされています。

本機を正しくご活用いただくために、以下の説明をぜひお読みくださるよう、お願いいたします。

もくじ

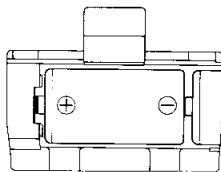
- ご使用になる前に ————— 1
- 各部の名まえとそのはたらき ————— 2
- さあ、ひいてみよう ————— 4
- リズムにのって ————— 6
- 曲(キラキラぼし)をききましょう ————— 7
- おぼえておこう ————— 8
- 曲にチャレンジ ————— 8
- これは故障ではありません ————— 12
- 仕様 ————— 12
- アフターサービスと保証 ————— 13

ご使用になる前に

電源について

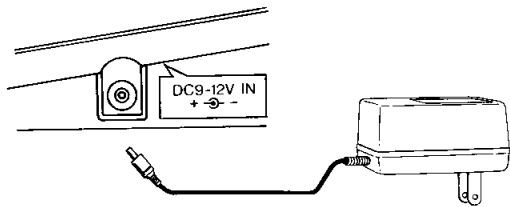
●電池を使うとき

うらのフタをあけて、単2乾電池4コを底に書いてある⊕⊖の向きにいます。



●コンセントから電気をとるとき。

別売の電源アダプター〔PA-1〕を、本体右よこのDC9-12V IN端子につないでください。



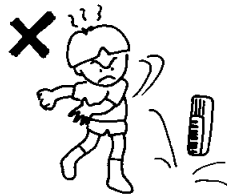
★電源スイッチをいれたまま2分間ほっておくと、電源オフ忘れ防止ブザーがなります。そのままにしておくと、2分ごとになります。

ここに気をつけましょう

- けんばんやスイッチのすきまになにかがつかまり、水などが入らないようにしましょう。
- たたいたり、なげたり、のったりしないでください。故障の原因になることがあります。
- つかいおわたたら、忘れずに電源スイッチを切ってください。
- 長いあいだつかわないときや、電源アダプターをつかってひくときは、電池をぬいておきましょう。

—[おかあさまへのお願い]—

- 電池が消耗すると、雑音や誤動作の原因となることがあります。電池を全部新しいものと取りかえてください。
- 高温、多湿の場所に長時間放置することはさけてください。本体に悪影響を与え、故障の原因となることがあります。直射日光のあたる場所や窓をしめきった車の中などは要注意です。
- 本体のお手入れは、乾いた布でカラぶきするか、よこれの目だつときは少し水で湿らせた布でふいてください。アルコールやシンナー、ベンジンなどは絶対に使用しないでください。



各部分の名まえとそのはたらき

動物けんばん(5ページ)

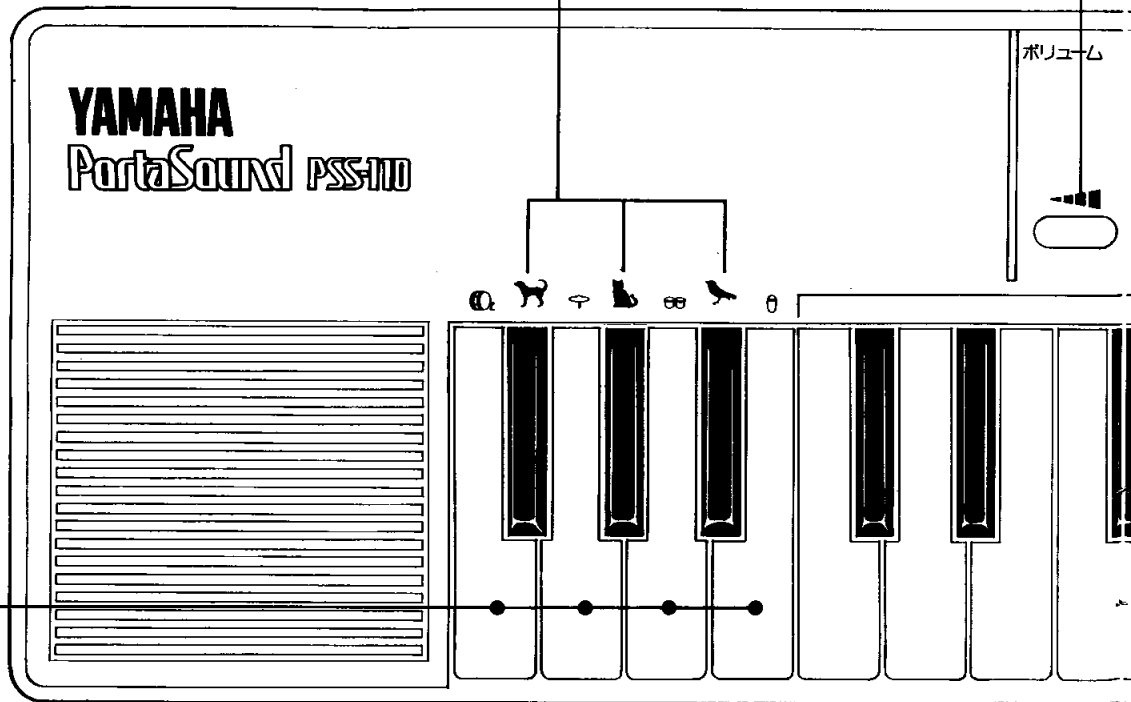
オーケストラ音色セクターが“ボイス”にセットされているとき、いぬ、ねこ、かつこうの音がでます。

ボリュームコントロール(4ページ)

3回おすといちばんちいさい音に、また3回おすともの大きくなります。

打楽器けんばん(5ページ)

“ボイス”にセットされているとき、バスドラム、シンバル、ボンゴ、コンガの音がでます。



ボイスけんばん(4ページ)

“ボイス”にセットされているとき、おねえさんのうた^{うた}の^{こゑ}声のような^ね音が^なでます。

テンポ▼ボタン(6ページ)

リズムのテンポをおそくします。

リズムをスタートしていないときは、オートプレイをスタートさせます。

テンポ▲ボタン(6ページ)

リズムのテンポをはやくします。

スタートスイッチ(6ページ)

リズムをスタート、および切りかえます。

ストップスイッチ(6ページ)

リズムやオートプレイをストップさせます。

パワースイッチ/パイロットランプ(4ページ)

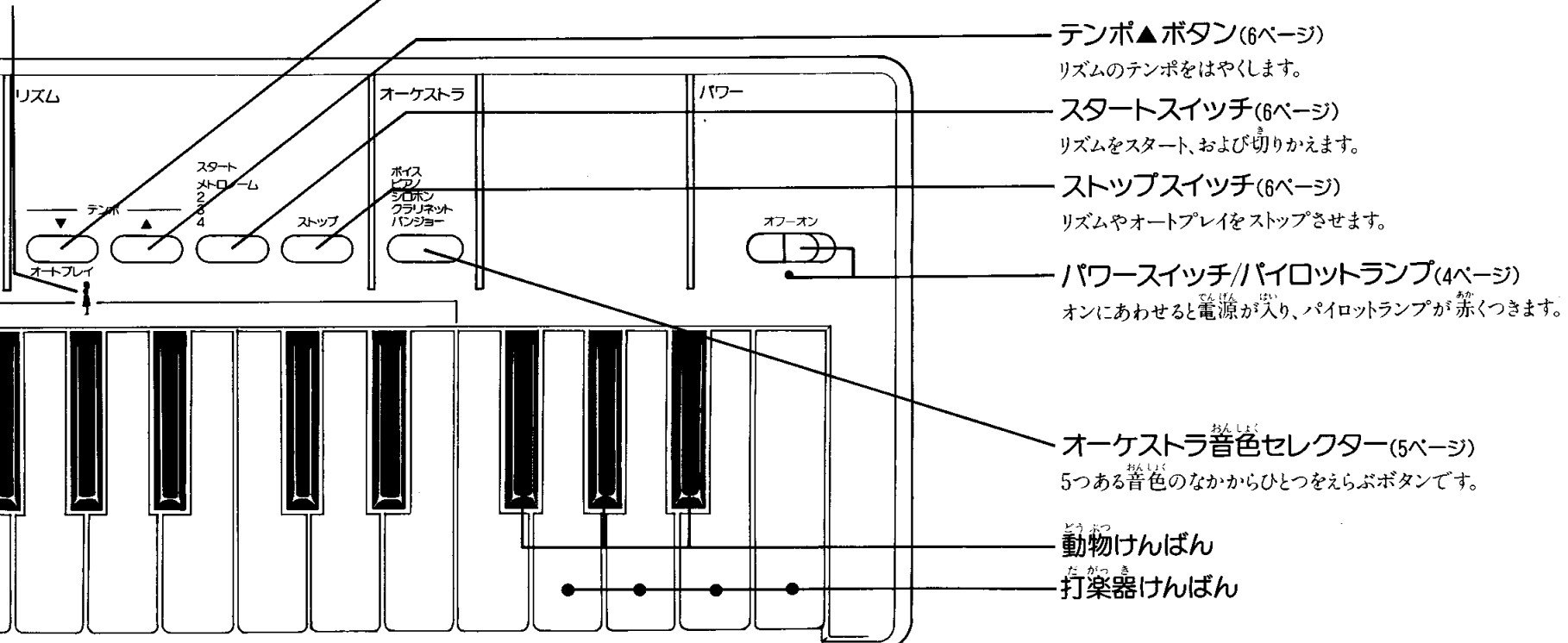
オンにあわせると電源が入り、パイロットランプが赤くつきます。

オーケストラ音色セレクター(5ページ)

5つある音色のなかからひとつをえらぶボタンです。

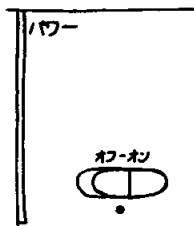
動物けんばん

打楽器けんばん



さあ、ひいてみよう

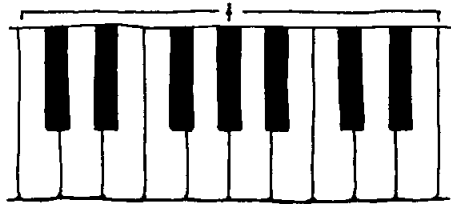
① パワースイッチをオンにしましょう。



● スイッチを右にずらして、たての線をオンに合わせると、電源が入って、赤いパイロットランプがつきます。

● 音色が“ボイス”にセットされます。

② 白い鍵盤(上がおねえさんの絵でかこつてあるはんい)をおさえてみましょう。



● おねえさんが「アツ」と歌う声が出ますね。

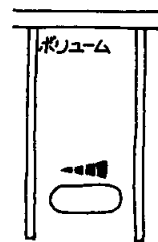
お母さまへ

★女性の歌声のような音が出るのは、女性のシルエットの絵から左右に出ている

線で囲われた範囲の白鍵のみです。(その範囲の黒鍵からは音は出ません。)

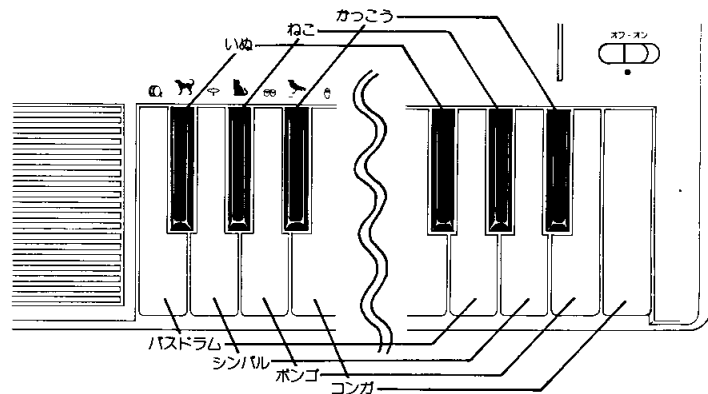
★同時に2音まで発音します。

※音の大きさは、こうしてちょうせつしましょう。



● パワースイッチをオンにしたとき、ボリュームはいちばん大きな音がでるようにセットされています。このボリュームコントロールのボタンをおすたびに、音がすこずつちいさくなります。3回おすと、いちばんちいさい音になります。また3回おせば、もとの大きさにもどります。

③動物のなき声や打楽器の音をだしてみましょう。



●動物の絵がかいてあるところの黒いけんばんをおさえると……ほらほら、ゆかいななき声が… (“ねこ”と“かっこう”は、すこし長くおさえてください)

●打楽器の絵がかいてあるところの白いけんばんをおさえると……ほら、たいこやシンバルの音がしますよ。

※上の絵を見てわかるように、いちばん右のほうのけんばんでも、おなじように動物のなき声や打楽器の音がだせます。

お母さまへ

★動物の声は同時に2音まで発音します。打楽器は1音のみです。

④いろいろな楽器の音色でひいてみましょう。

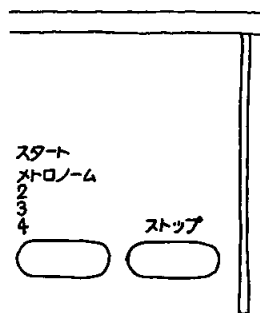


●いままで説明したとおり、パワースイッチをオンにしたときに、音色は“ボイス”にセットされています。

●それから、このオーケストラ音色セレクターのボタンをおすたびに、“ピアノ”“シロホン”“クラリネット”“バンジョー”の順に音がかわります。“バンジョー”のつぎは“ボイス”にもどります。



リズムにのって



①メトロノームの音をだてみましょう。

●スタートスイッチを1回おすと、メトロノームがリズムをきざみだします。

②2びょうしのリズムをきいてみましょう。

●もう1回(あわせて2回)スタートスイッチをおすと、2びょうしのリズムにかわります。

③3びょうしのリズムもでできます。

●またおすと(あわせて3回)、かろやかな3びょうしのリズムになります。

④さいごは4びょうしです。

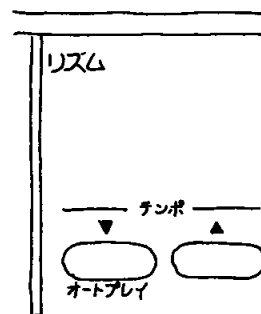
●もう1回(あわせて4回)おすと、4びょうしのリズムがきこえてきます。

※さらにもう1回(あわせて5回)おすと、メトロノームにもどります。

⑤ストップスイッチをおすと、リズムがとまります。

※いったんリズムをとめてから、スタートスイッチをおしなおしたときは、またメトロノームからスタートします。

テンポのはやさをちょうせつするには……



①もっとゆっくりしたテンポにするには……

●左のテンポ▼ボタンをおすたびに、だんだんゆっくりしたテンポになります。

②もっとはやいテンポにするには……

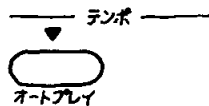
●右のテンポ▲ボタンをおすたびに、だんだんはやいテンポになります。

お母さまへ

★リズムスタート時のテンポは、J=114にセットされています。テンポの可変幅は、J=40～J=230で、▼ボタン8ステップ、▲ボタン7ステップの計16ステップになっています。

★テンポ変更は、リズム動作中のみ可能です。リズムストップ時はその前のテンポが保持されます。

きよく 曲(キラキラぼし)をききましょう



- ①オートプレイボタン(テンポ▼ボタンと兼用)をおすと、「キラキラぼし」が自動的に演奏されます。
- ②とめるときは、もう1度オートプレイボタンをおすか、3つ右のストップスイッチをおします。

※リズムスタートしているときは、オートプレイはできません。

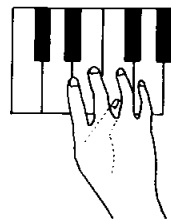
お母さまへ

- ★オートプレイ中は、鍵盤をおしても発音せず、音色切り換え、リズム作動、テンポ変更もできません。
- ★ストップしない場合、曲はくり返し演奏されます。

おぼえておこう

せん かい
5線譜のよみかたと、音階のひきかた。

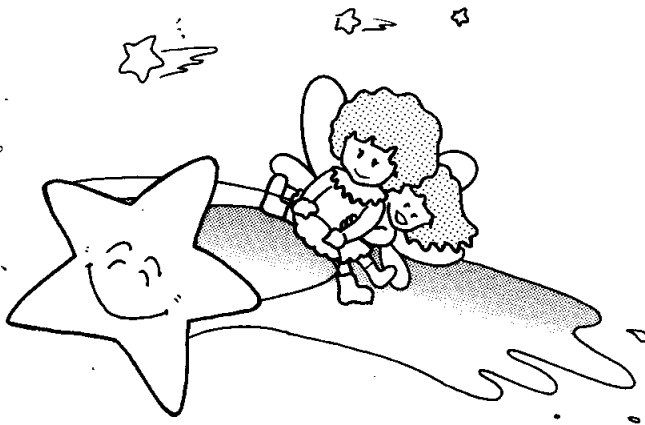
ゆびづかい → 1-2-3-1-2-3-4-5



ミからファにかけては
こうしてひきます

曲にチャレンジ

- 曲のリズムにスタートスイッチをセットして、あわせてひいてみましょう。
- 音色は“ボイス”にセットします。
- [♪]は、1ばくやすむ記号です。
- 動物けんぱんの上にかいてある絵とおなじ絵がかいてあるところは、その動物けんぱんをおさえましょう。



リズム

2びょうし ▶

スタート
メトロノーム
2
3
4

キラキラぼし

* フランスの曲 *

お そ ら で ひ か る

き れ い な ほ し よ




ぴ か ぴ か ひ か り



き ら き ら ひ か り



お お き な ほ し も



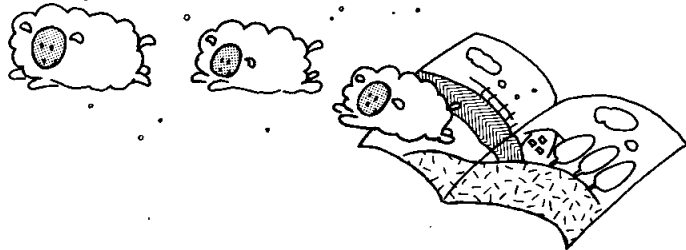
ち い さ な ほ し も

お母さまへ ★"ボイス"で弾く時、リズムを作動させると、打楽器けんばんは発音しません。

●この曲と、つぎの「かつこう」は、ド=おやゆび、レ=ひとさしゆび、ミ=なかゆび、ファ=ぐすりゆび、ソ=小ゆびでひきましょう。

メリーさんのひつじ

アメリカの曲



リズム

スタート
メトロノーム

2
3
4

4びょうし ▶

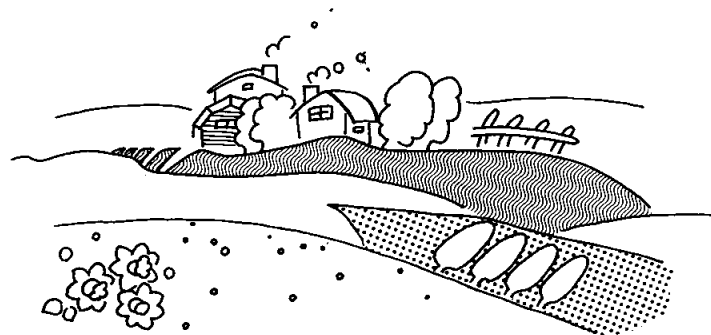
Musical notation for the song "Mary Had a Little Lamb". It consists of two staves in 4/4 time. The first staff has three dog icons above it, and the second staff has two dog icons above it. The lyrics are written below the notes.

メー リ さん の ひ つ じ ひ つ じ ひ つ じ

メー リ さん の ひ つ じ か わ い い な

かっこう

ドイツの曲



リズム

3びょうし ▶

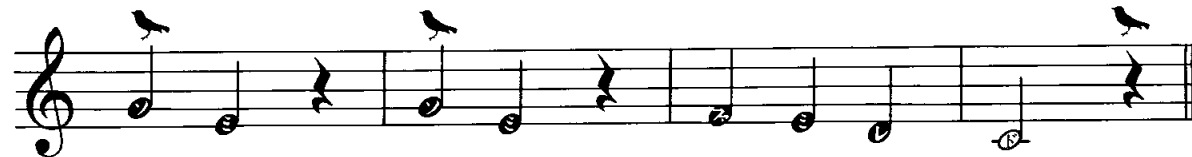
スタート
メトロノーム
2
3
4



かっ こう かっ こう な い て る



や ま の お く も り の か げ



かっ こう かっ こう な い て る

これは故障ではありません

仕様

現象	原因	解決法
パワースイッチを入れたと、ボツンと音がする。	電流が流れたためです。	ご心配いりません。
音が小さくなってきた。	電池がなくなりかけているためです。	電池を4つとも新しいものと取りかえてください。
“ボイス”にセットした時… ①ボイスけんばんの範囲の黒鍵が発音しない。 ②ボイスけんばん、ないしは動物けんばんを同時に3音以上おさえても、2音しか出ない。 ③打楽器けんばんを同時に2音以上おさえても1音しか出ない。	①ボイスけんばんは白鍵のみ。黒鍵は発音しません。(右から5つめの白鍵は発音しません。) ②ボイスけんばんと、動物けんばんの同時発音数は2音までです。 ③打楽器けんばんは、1音のみの発音です。	
“ボイス”以外の音色にセットした時… 同時に5音以上おさえても、4音しか出ない。	同時発音数は4音までです。	先におさえた音が優先します。
“ボイス”にセットし、リズムを作動させた時、打楽器けんばんが発音しない。	この場合、打楽器けんばんは発音しません。	
“メトロノーム”以外にセットしたリズムをいったん止め、スタートスイッチをおし直したら、メトロノームのリズムが出てきた。	ストップスイッチをおすと、セットされていたリズムは解除されます。	スタートスイッチを操作して、セットしていたリズムまですすめてください。
テンポ▲ないしはテンポ▼ボタンでテンポを調節してからリズムをスタートしても、テンポが変わっていない。	テンポ変更は、リズム作動中のみ可能です。	スタートしてから、調節してください。
オートプレイ中に鍵盤をおしても発音せず、音色切り換え、リズム作動、テンポ変更もできない。	オートプレイ中は鍵盤は発音せず、音色切り換え、リズム作動、テンポ変更もできません。	

●鍵盤

ミニ鍵盤32鍵 F2～C5

●オーケストラ

ボイス(声<C3～E4の白鍵のみ>、動物3種、打楽器4種)

ピアノ
シロホン
クラリネット
バンジョー

●リズム

<リズムセレクター(スタートスイッチと共用)>
メトロノーム

2拍子

3拍子

4拍子

<リズムコントロール>

リズムスタートスイッチ

テンポコントローラー(▼、▲)

<リズムコントロール>

リズムスタートスイッチ(リズムセレクター兼用)

ストップスイッチ

テンポコントローラー(▼、▲)

●オートプレイ

オートプレイスイッチ(テンポコントローラー
“▼”と兼用)

1曲「キラキラ星」

●その他のコントロール

パワーオン/オフスイッチ
ボリュームコントロール
パイロットランプ

●メインアンプ

0.4W 8Ω負荷

●スピーカー

80mm/8Ω X1

●消費電力

電池使用時——0.54W
電源アダプター(PA-1)使用時——2.8W
電池寿命 通常演奏で連続20時間以上

●定格電源

DC6V:単2乾電池 4個
電源アダプター(PA-1)

●付属端子

DC9V-12V IN JACK

●寸法・外装

本体材質:スチロール樹脂
間口 498mm
奥行 160mm
高さ 45mm
重量 1.1kg(乾電池含まず)

●付属品

単2乾電池 4個

アフターサービスと保証

サービスのご依頼は、お買い上げ店へ直接お申し付けください。

■本機の保証は、保証書によりご購入日から満1年です。尚、現金、クレジットなどによる保証の区別はいたしません。(日本国内のみ有効)

■保証期間の1年を過ぎても有償にて責任をもってサービスを実施いたします。尚、補修用性能部品の保有期間は製造打切り後最低8年となっております。また、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げ店か右記、お近くのサービス網宛お問い合わせください。

■お買い上げ店による修理調整

故障の場合は、直接お買い上げ店にお持ち込みください。責任を持って修理調整をいたします。

■サービスをご依頼される前に

ご使用中に“故障ではないか”と思われましたら、まず本書の“これは故障ではありません”の項をいま一度お読み頂き、お確かめください。(ご依頼をお受けして点検いたしますと故障でない場合でも点検代を申し受けますのでご注意ください。)

■サービスのご依頼

サービスをご依頼なさるときは、お名前、ご住所、電話番号をハッキリお知らせください。また勤めて昼間ご不在の方は、お勤め先の電話番号、もしくは連絡方法をお知らせください。(楽器の具合をもう少し詳しくおたずねしたいときや、万一やむをえぬ事情によって、お約束を変更しなければならないようなときにお客さまにご迷惑をおかけしないですみます。)

YAMAHA電音サービス拠点

全国のヤマハ特約店と下記電音サービス拠点が責任をもってアフターサービスを行っております。

〔修理受付および修理品お預り窓口〕

東京電音サービスセンター	〒211 川崎市中原区木月1184 TEL. 044-434-3100
新潟電音サービスステーション	〒950 新潟市万代1-4-8 シルバーボールビル2F TEL. 0252-43-4321
大阪電音サービスセンター	〒565 吹田市新芦屋下1-16 千里丘センター内 TEL. 06-877-5262
四国電音サービスステーション	〒760 高松市丸亀町8-7 日本楽器高松店内 TEL. 0878-51-7777、22-3045
名古屋電音サービスセンター	〒454 名古屋市中川区玉川町2-1-2(日本楽器名古屋流通センター) TEL. 052-652-2230
九州電音サービスセンター	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092-472-2134
北海道電音サービスセンター	〒065 札幌市東区本町1条9-3 TEL. 011-781-3621
仙台電音サービスセンター	〒983 仙台市卸町5-7 仙台卸商共同配送センター3F TEL. 0222-36-0249
広島電音サービスセンター	〒731-01 広島市安佐南区西原2丁目27-39 TEL. 082-874-3787
浜松電音サービスセンター	〒432 浜松市東伊場2-13-12 TEL. 0534-56-9211

(本社)

営業技術課 電音サービスセンター 〒430 浜松市中沢町10-1
TEL. 0534-65-1111

住所及び電話番号は変更になる場合があります。

これは故障ではありません

音のイメージ

- 本社 / 〒430 浜松市中沢町10-1
TEL.0534(66)1111
- 東京支店 / 〒104 東京都中央区銀座7-9-18/パールビル
TEL.03(572)3111
- 大阪支店 / 〒542 大阪市南区南船場3-12-9/心斎橋プラザビル東館
TEL.06(251)1111
- 名古屋支店 / 〒460 名古屋市中区錦1-18-28
TEL.052(201)5141
- 九州支店 / 〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4
TEL.092(472)2151
- 北海道支店 / 〒064 札幌市中央区南十条西1-4/ヤマハセンター
TEL.011(512)6113
- 仙台支店 / 〒980 仙台市大町2-2-10/住友生命仙台青葉通ビル
TEL.0222(22)6141
- 広島支店 / 〒730 広島市中区紙屋町1-1-18
TEL.082(244)3744
- 浜松支店 / 〒430 浜松市殿治町321-6
TEL.0534(54)4116

